



床土表面に  
灰白色の綿毛状のカビ

## リゾーフス菌

発生する原因は？

- 出芽時の高温(32℃以上)
- 緑化期～硬化初期の低温(10℃以下)
- 床土の過湿

### 対策

よく換気して高温を避け、乾燥気味に管理する。緑化が終了している場合は、日光に当てて殺菌する。  
**【予防剤】** ナエファイン、ヘルシードT  
**【治療剤】** ダコレート水和剤



葉が糸状に萎凋  
坪状に枯死

## ピシウム菌

発生する原因は？

- 育苗期間中の低温(10℃以下)
- 日照不足
- 床土の過湿

### 対策

夜間の保温に努める。かん水は控えめに。  
**【予防剤】**  
 ナエファインフロアブル  
**【治療剤】**  
 タチガレエースM 液剤



苗の地際部や根が褐変  
根周辺に白～淡紅色カビ

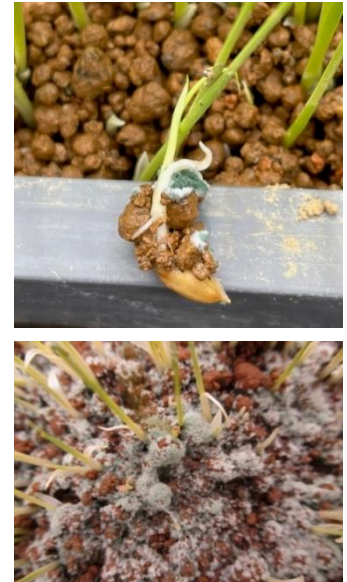
## フザリウム菌

発生する原因は？

- 播種後～硬化初期までの低温(10℃以下)
- 乾燥と過湿を繰り返す
- 肥料不足

### 対策

苗や根の活力を低下させない。  
**【予防剤】**  
 ナエファインフロアブル  
**【治療剤】**  
 ダコレート水和剤  
 タチガレエースM 液剤



地際部や根周辺に  
白～青緑色のカビ

## トリコデルマ菌

発生する原因は？

- 出芽時の高温(30℃前後)
- 床土土壌水分が少ない
- 種子消毒剤エコホープを使用した

### 対策

種子消毒剤にエコホープを使用し生育自体に問題がない場合は、薬剤散布はせずに様子を見る。  
**【予防剤】** ヘルシードTフロアブル  
**【治療剤】** ダコレート水和剤